

食物アレルギーの子どもたちをサポートするツール つけて伝える

食物アレルギーサインプレート

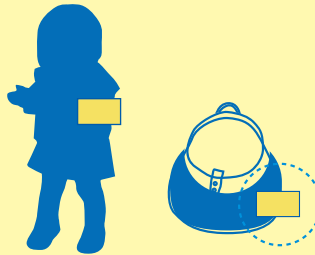
監修 神奈川県立こども医療センターアレルギー科 栗原和幸先生



子供どうしてもわかりあえるように図案化したカードです

まだ自分では十分に食物アレルギーだと言う事を説明できない小さいお子様を対象に作りました。必要だと感じた場面で、衣服や鞆などにつけて食物アレルギーであることを周りに伝えることを目的としています。

- 対象年齢 / 乳幼児から小学校1年生ぐらいまで

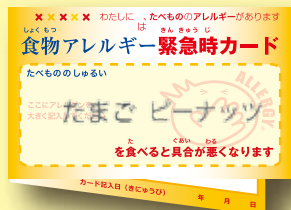


自分でつけて身につける

もって備える

食物アレルギー緊急時カード

監修 神奈川県立こども医療センターアレルギー科 栗原和幸先生
昭和大学医学部小児科学講座 今井孝成先生



中面に詳細情報を記載する欄があります

情報カードとして患者様本人が携帯するものです。子供どうしても内容を理解でき、伝えることができるように作りました。ランドセルや財布などの中に入れて、いざというときに備えるカードです。

- 対象年齢 / 小学校 高学年ぐらいまで



(市販のカードホルダーに入れた例)

ランドセルやカバンにつけて。定期入れやお財布に入れて。

かいて覚える

食物アレルギー緊急時カードれんしゅう帳

監修 昭和大学医学部小児科学講座 今井孝成先生



(A4サイズ仕様)

こどもに自分のアレルギーをしっかりと理解させるために親子で一緒に記入する練習帳をつくりました。症状や薬の飲み方などを正確に覚えてもらうように、実際の緊急時カードと同じ項目に記入し再確認するためのものです。

- 緊急時カードの付属ツールとして配布



緊急時カードに記入する前に書いて自分で覚える。